

116) 新しい何か求めて

新しい何か求めて この街にやってきたけど
何気なく窓を開ければ 裏山の紅葉の枝に
やがて来る冬の気配が 寂しげに揺らいでいます
今の夢追いかけてもう少し頑張ろう
失うもの何もないから

新しい何か求めて この街にやってきたけど
寂しさの灯る季節は 坂道に雪が積もって
思い出を集めるように あしおと 跫音を数えています

新しい何か求めて この街にやってきたけど
過ぎて行く時間ときの流れに 哀しみは心にしみて
人ごみに流されながら ただひとり歩いています

新しい何か求めて この街にやってきたけど
鉄橋を渡る電車の 音ばかり空に響いて
何もかももうまくゆかない 空しさがこみあげてくる
今の夢追いかけてもう少し頑張ろう
失うもの何もないから